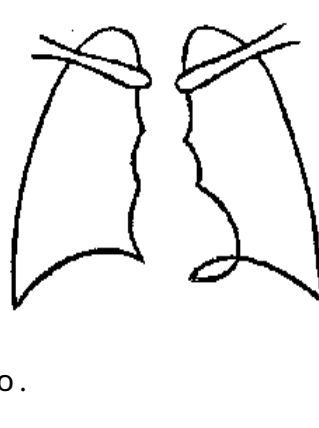


健康診断書

済生会横浜市南部病院

ふりがな			性別	生年月日	
氏名			男	昭和・平成	
			女	年	月 日生
身長	cm		胸部X線 ・ 直接	異常	なし あり
体重	kg				
腹囲	cm				
視力	右	. (矯正 .)			
	左	. (矯正 .)			
聴力	右				
	左				
血圧	/ mmHg		撮影 年 月 日		
肝機能検査	AST (GOT)		結核菌検査は、以下のいずれかを実施してください ツ反応 (既陽転の方も再検して下さい) × mm (硬結) _____ (× mm) (二重発赤) × mm (内側発赤) 該当するところに をつけて下さい。 () 水疱を形成している。 () 壊死している。 クオンティフェロン TB-2G 検査 (QFT 検査) 陽性 ・ 陰性 ・ 判定保留 ・ 判定不可		
	ALT (GPT)				
	-GTP				
	HBs 抗原				
	HCV 抗体				
血中脂質検査	LDL コレステロール		心電図	正常	
	HDL コレステロール			異常 ()	
	血清トリグリセライド		検尿	蛋白	2+ + ± -
貧血	ヘモグロビン	糖		2+ + ± -	
血糖検査					
自覚症状 及び他覚症状					
既往歴及び 現在治療中の疾患					
上記のとおり診断します。 実施日 平成 年 月 日 医療機関住所 医療機関名 医師氏名 印					

ツベルクリン反応判定の手引き

恩賜
財団 済生会横浜市南部病院

判定時間について

判定は注射後 2 日目に行います。注射後、数時間過ぎる頃から硬結や発赤が出現し、約 48 時間で最大に達します。平均的には、注射後約 5 日ほぼ同じ大きさが続くと言われています。従ってやむを得ず 2 日目に判定できない方は、3 日目以降の判定も可能です。但し、今回の実施は今後感染事故があった際に行うツ反と比較するための基礎データを得ることを目的としていますので、出来る限り 2 日目（正確に 48 時間後でなくともよい。）に判定を行ってください。3 日目以降に判定した場合には、結果欄にその旨を記入してください。

測定について

測定は充分明るい間接光の下で行い、結果はmmで記録して下さい。

まず、発赤を測定します。発赤は圧迫すると一時的に消退しますが、出血は消えないので判別できます。発赤が同心円状に二重に見えるときは外側の発赤について測定します。長径（A 1）と短径（A 2）を測定します。長径は最大径と解釈します。内側の発赤円についても長径（C 1）と短径（C 2）を記録して下さい。

次に硬結の有無を触診し、ある場合には長径（B 1）と短径（B 2）を測定して記録して下さい。

硬結は軽い膨隆として視察できることも多くあります。

水疱、壊死を伴う場合にはその判定も行い記録して下さい。

記録例

B 1	x	B 2			
<hr/>			C 1	x	C 2
A 1	x	A 2			

A 1 : 外側発赤の長径

A 2 : 外側発赤の短径

B 1 : 硬結の長径

B 2 : 硬結の短径

C 1 : 二重発赤のある場合、内側発赤の長径

C 2 : 二重発赤のある場合、内側発赤の短径